



きぬた

NPO 法人埼玉県キャンプ協会, 〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎 3551 浦和大学 中島研究室
http://saitama-camping.jp/ E-mail saitama@camping.or.jp TEL 080-8729-0349(事務局専用)

きぬた144号

- OPINION
「オンライン講習会の提案」
- INFORMATION (お知らせ)
「キャンプインストラクター
養成講習会(オンライン)」
「令和2年度臨時社員総会」
- キャンプディレクター2級を
取得して
- 実践報告 子どもスキーキャンプ
- 2020年度事業と今後の展望
- NPO 法人埼玉県キャンプ協会
通常社員総会について



With コロナで2度目の春を迎えました。これからの一年は、一度目の経験から得た知識と工夫をいかし、未来に向かう活動を始める年にしたいものです。NPO法人埼玉県キャンプ協会から、新しいスタイルの指導者養成の提案です。

「オンライン講習会の提案」

新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活に大きな、そして様々な影響をもたらしました。キャンプをはじめとする自然体験活動も例外ではなく、全国各地で様々な行事が中止、または実施内容の変更を余儀なくされました。埼玉県キャンプ協会の活動も、会員交流キャンプ、県民ファミリーキャンプをはじめとする7つの事業が中止となり、例年とは異なる1年になりました。

「オンライン」という言葉を目にするようになったのもこの1年の特徴のひとつだと思います。「オンライン授業」「オンライン会議」「オンライン飲み会」といったものも広まりました。便利と言えば便利ですが、パソコンの画面越しのやりとりというのは、直接体験を「売り」とするキャンプとは相容れない部分もあって、どうしても受け入れ難いと嘆いているキャンプ仲間もいます。

「オンライン」の良さはパソコンやタブレット等で離れた人と繋がることのできることで、集合に要する往復の時間、経費も節約できることです。そのため、会合の設定の可能性が広がります。さらに、移動時も含めて感染リスクを低減することもできます。かえって対面よりも集中できる、という声も時々耳にします。一方で、やはり「画面越し」というのはお互いの熱量や空気感のようなものが伝わりにくい、やりとりのリアリティに欠けるという問題があります。それこそジョークを言っても、ウケたのかスベったのか掴みにくい。これ、結構不安になりますよね。また、通信環境の影響、オンラインでの参加が難しい参加者への配慮などの問題もあると思います。

埼玉県キャンプ協会では、2021年度のキャンプインストラクター養成講習会(春季)をオンラインで実施する予定です。オンラインのよさを最大限に活かしながら、その問題点を摘み取ったり代案でカバーしたりしていきます。対面のほうが望ましい内容があることを承知しつつ、「限られた条件下で何とかする」というキャンプ・スピリットでチャレンジします。会員の皆さまからも「こういうやり方、いいよ」というアイデアがあればぜひお寄せください。ともにより良いものをつくりあげて、「afterコロナ」でも有効活用できるものにしていきたいと考えています。

(NPO埼玉県キャンプ協会指導者養成委員会 中村正雄)



INFORMATION

キャンプインストラクター 養成講習会(オンライン)

NPO 法人埼玉県キャンプ協会では、令和3年度キャンプインストラクター養成講習会(春期)をオンラインで行います。詳細は、ホームページで公開します。埼玉県キャンプ協会のホームページでご確認ください。

http://saitama-camping.jp

臨時社員総会を開催しました

NPO 法人埼玉県キャンプ協会では、令和2年度臨時社員総会を3月27日(土)に開催し、令和3年度事業計画と予算を決定しました。詳細は次号きぬたでお伝えします。

会員の「OPINION」を募集

どんなキャンプをしましたか? キャンプを通じて何を考えましたか? あなたの体験や意見・感想を、きぬたで紹介してみませんか。

「OPINION」では、会員からの投稿を募集しています。下記の要領であなただの「OPINION」を送ってください。

寄稿方法: 電子メールに限る。

寄稿先: saitama@camping.or.jp

書式: 800字程度(日本語に限る)

添付: 寄稿内容に関連する数点

の写真を添付してください。

キャンプディレクター2級を取得して

村上 綺

昨年 11 月の講習会に参加し、キャンプディレクター2級を取得しました。講習会に参加したのは、キャンプのスキルアップに挑戦するためです。講習を通して新しい知識を身につけることができ、今まで以上にキャンプに関心を持つようになりました。

私にとって初めてのキャンプ経験は、小学生の頃の地元団体のキャンプです。その後、大学 1 年生の時、キャンプの授業に参加しました。ロープワークなど初めて学ぶことが多く、楽しかったのを覚えています。その授業を通してキャンプインストラクター資格を取得したのが、キャンプ指導者になるきっかけでした。今は、キャンプを通して成長する子どもの姿を見ることができ、やりがいを感じています。

最近では『ゆるキャン』というアニメをきっかけに、ソロキャンプに興味を持つようになりました。これを機に、ソロキャンプにも挑戦してみたいです。



実践報告 子どもスキーキャンプ

NPO 埼玉県キャンプ協会会員 金子和正

3歳から小学6年生までの子ども20名と、3泊4日の日程で年末に長野県のスキー場でスキーキャンプを実施しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の恐ろしさは、子ども達もスタッフも、夏以上に感じていました。宿舎では、宿泊は一部屋2名までとし、配膳、食事、風呂、トイレ、部屋の換気を徹底し、参加者全員で気の緩みがないように注意喚起し合いました。4日間を通して思ったことは手洗い、うがい、規則正しい生活（早寝早起き、しっかりした食事の摂取）、加えて3密の回避、すなわち感染対策の基本でした。

夏に続き、今回も新型コロナウイルス禍での野外活動の実施の可能性を探ることも企画の目的でした。夏と冬のキャンプを振り返って、1人のスタッフが期間中の感染対策を徹底して考え、さらにもう1人のスタッフがそのチェックを徹底していくことが大切であると考えました。



2020年度事業と今後の展望

NPO 埼玉県キャンプ協会普及委員会 和田 智

2020年度は、感染症対策を行いながらどんな活動ができるかを考え、ファミリーキャンプ、アウトドアクッキングなどの計画を進めましたが実施には至りませんでした。また、キャンプ協会に新たな仲間に参加してもらうためのトライアルとして動画配信の試行を計画し進めています。2020年11月に理事研修会と動画コンテンツ作成を目的にミーティングを行いました。

現在、YouTubeなどを通して多くの方がアウトドアでの活動に興味関心を示しています。こうした環境の中でキャンプ協会がこれからできることを模索した結果、アウトドア活動が本来持っている魅力とそれを実施できる人的リソースを発信していこうという結論になりました。キャンプ協会のみが供給できるコンテンツを作成し発信することにより、私たちの活動に興味を持ち共に楽しむ仲間を増やせるのではないかと期待しています。

最初は理事研修会で行った「ファイアーピストンで遊ぼう」をテーマに動画作成を行い公開する予定です。今後もキャンプ協会できしか提供できないテーマを目標に、コンテンツ作成のトライアルと公開を計画しています。

動画作成やキャンプ協会での活動に興味を持たれた会員は、ぜひコンテンツ作成に参加していただきたいと思います。



NPO 法人埼玉県キャンプ協会 令和3年度総会について

NPO 法人埼玉県キャンプ協会では、令和3年度通常社員総会を5月に開催する予定で準備を進めています。詳細が決まり次第、NPO 社員の皆様にはホームページと郵便を通じてお知らせいたしますので、ご都合を合わせてご参加ください。

NPO 法人埼玉県キャンプ協会

<http://saitama-camping.jp/>

E-mail saitama@camping.or.jp

〒336-0974

埼玉県さいたま市緑区大崎 3551

浦和大学 中島研究室

TEL 080-8729-0349

